

8月1日から夏季休業に入ると同時に各競技の総体代替大会、高校野球代替大会が各地で行われました。7月中に行われた水



泳の代替大会は見に行けなかったのですが、3年生だけの県大会が開催され、本校3年生はベストを出し健闘したとの報告を受けました。1日は、バスケットボール男子とソフトボール女子が本校を会場として開催されました。バスケットボール東播地区大会が代替大会となり、北条高校との対戦でした。左の写真白色が本校ユニフォームで、第1ピリオドを大きくリードした貯金が生きて、途中5点差まで迫られましたが、最後は10点以上引き離して快勝。チーム一丸となつての勝利でした。翌2日には小野高校と対戦し、3点差で惜しくも敗退。3年生は力を出し切ってくれたのではないのでしょうか。また、ソフトボール女子は姫路東高と対戦。気合のこもった投球ときびきびしたプレーで圧倒。5-0で勝利しました。翌2日も本校会場で行われ、東播磨高校に4-2で勝利。8日につなげました。少ない人数ながら3年生を中心に良くまとまり、力を発揮してくれました。2日は女子バスケットボール部が初戦を迎え三木高校を相手に盤石の試合運びを展開。パスカットの速さで相手を圧倒、3ポイントシュートも要所要所で決め100点ゲームを展開。8日にコマを進めました。最後まで気持ちのこもったゲームをして、頑張りぬいてほしいです。

3日には、1日の試合を10-0のスコアで勝ち上がった野球部が西脇工業との対戦に臨みました。

昨年秋の大会の東播地区予選1回戦0-1で敗戦を喫した相手だけに雪辱を期しての試合となりました。西脇工業打線が本校ピッチャーとの相性の良さを感じさせるバッティングで3回に集中打を浴び、厳しいゲームとなりました。本校もヒットは出るのですが、連打とならず好機をつぶし、0-6で敗退。昨年の雪辱を果たすことはできませんでした。応援席には限られた保護者と部員がソーシャルディスタンスを取って応援を続けていましたが、敗戦が決まると何とも言いようのない気持ちに襲われ静まり返ってしまいました。この悔しさを1、2年生は持ち続け、秋の大会では3年生の分も快進撃を続けてほしいと思いました。

それぞれの試合で3年生を見ているとこちらこみあげてくるものがあります。どんな思いで戦っているのか、保護者はどんな思いで見守っているのか等私自身のこととだぶらせながらいろんな思いが募ってきます。一生懸命にプレーする姿を後輩たちの目に焼き付け、伝統を引き継いでいってほしいと強く願うとともに保護者の皆様にはご声援、ご支援本当にありがとうございましたという感謝の気持ちで一杯になりました。今後も引き続き社高校の応援をお願いいたします。

さて、本年度の学校案内パンフレットがようやく出来上がり、北播の各中学校に教頭先生と手分けして配布しに行きました。例年夏季休業中に実施しているオープンハイスクールが中止となったため、中学生は高校のことを十分に理解することができていません。学校説明の際に例年作成している学校紹介ビデオをDVDに収め、パンフレットと合わせてお配りしました。初めての受検を迎える中学生にとっては不安材料が多いと思います。東播地区のオープンハイスクールは11月には実施されますが、その段階では最終決定に近い状態となりますので、少しでも情報提供できればと思って配布した次第です。体育科は9月1日・2日午後から説明会を実施。生活科学科は9月5日に説明会を行う予定です。大会や体育祭等の関係で体育科については平日開催とさせていただきます。是非社高校に足を運んでいただき、自らの進路選択を考える機会にしていいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。